

西東京教区壮年委員会講演会

講演：「旧約聖書の信仰」

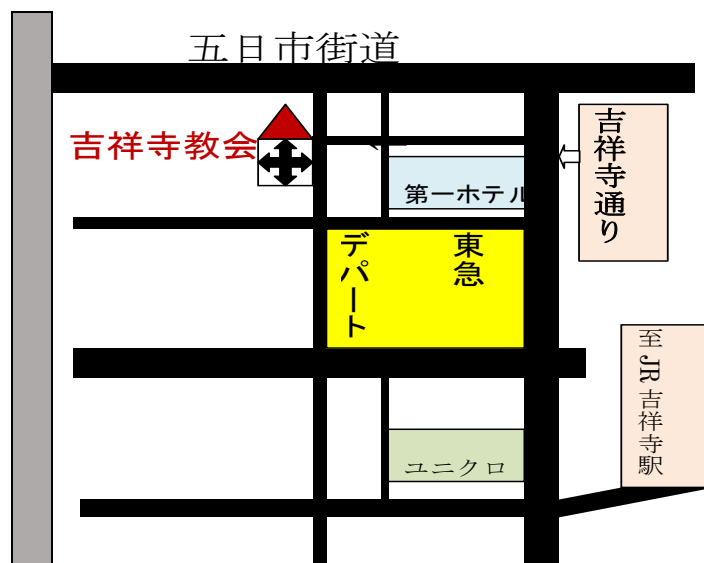
—「出エジプト」伝承の史実とその意義—

講師：月本昭男先生（上智大学神学部特任教授・立教大学名誉教授）

日時：2018年2月17日(土)14:00～16:00

会場：日本基督教団吉祥寺教会（武蔵野市本町 2-14-19 ☎0422-22-4978）

旧約聖書を残した古代イスラエルの民は、奴隷から解放された「出エジプト」の出来事とそれに続く荒野の時代を彼らの歴史の起点、信仰の原点として伝えました。奴隷解放の出来事は神による大いなる奇跡物語となり、過越祭を通して年ごとに想い起されます。荒野では、モーセを介して十戒をはじめとする律法が与えられ、シナイ契約を通して「神の民」としての歩みをはじめました。このような民族伝承の意義を探るとともに、その現代的意味を考えてみましょう。この講演会は公開されています。教区内教会の教職信徒、その他多くの皆さま、お問い合わせの上ご参集ください。



* 吉祥寺駅北口を出て東急デパートに向かい、デパートの裏側の道を五日市街道方向に進む

プロフィール：1948年長野県生まれ、新島学園高校卒、東京大学文学部卒、同大学院博士課程中退、テュービンゲン大学修了、立教大学キリスト教学科教授などを経て同大学名誉教授、2014年より上智大学神学部特任教授、2016年より古代オリエント博物館館長兼務。日本宗教学会常務理事、日本旧約学会元会長、日本オリエント学会元会長。**著書：**『目で見る聖書の時代』（教団出版局）、『詩編の思想と信仰Ⅰ～Ⅳ』（新教出版社）、『古典としての旧約聖書』（聖公会出版）、『古代メソポタミアの神話と儀礼』（岩波書店）、『旧約聖書に見るユーモアとアイロニー』（教文館）、『この世界の成り立ちについて』（ぷねうま舎）
訳書：『ギルガメッシュ叙事詩』（岩波書店）、『旧約聖書Ⅰ創世記』、『同Ⅸエゼキエル書』（以上、岩波書店）

主催：日本基督教団西東京教区壮年委員会

連絡先：西東京教区事務所 東京都杉並区高円寺南 5-14-9 Tel 03-5305-3991